

2025年5月28日

第37回丹沢ボッカ駅伝競争大会 実施報告書

実施日:2025年5月11日

場 所:秦野市大倉登山道(大倉尾根～花立山荘)

主 催:丹沢ボッカ駅伝競争大会実行委員会



2025年5月11日、出場55チームにて、第37回丹沢ボッカ駅伝競争大会を成功裡に閉幕させることができました。この間、コロナ禍による中断を乗り越えて第3回目の開催となりました。開催にあたり、秦野市をはじめ関係諸機関、地元自治会のご支援、また山小屋関係者や多くのボランティアの皆様のご協力を賜りましたことに、深く感謝いたすとともに、謹んでお礼を申し上げます。

第37回大会の実施内容につきまして、以下の通り報告をさせていただきますので、ご高覧のほど、よろしくお願い申し上げます。



件 名	第37回丹沢ボッカ駅伝競争大会																				
実 施 日	2025年5月11日〔日〕																				
主 催	丹沢ボッカ駅伝競争大会実行委員会																				
後 援	神奈川県、秦野市 秦野丹沢まつり実行委員会 (公財)神奈川県公園協会 (公財)秦野戸川公園 (公財)秦野市スポーツ協会 (公社)神奈川県観光協会(一社)秦野市観光協会 丹沢山小屋組合 日本赤十字社神奈川県支部																				
開 催 地	神奈川県秦野市																				
競 技 会 場	丹沢山塊 県立秦野戸川公園前～花立山荘間の大倉尾根登山道																				
規 模	参加者 500名(内訳:選手220名、選手応援70、役員210、その他観衆等を含まず)																				
選 手 状 況	チーム出場 55チーム(220名) ※参考記録チーム:1チーム																				
開 会 式	競技開始に先立って、吉田大会会長の開会挨拶、高橋昌和秦野市長の来賓挨拶のあと、招待者の紹介があつて、開会式を開催した。																				
大会概要	<p>「県立秦野戸川公園」前をスタートし、大倉尾根～花立山荘までの登山コースを4区間に分け「1チーム4 人」で、その合計タイムを競った。競技は表-1の通りの2クラスとした。</p> <p style="text-align: center;">表-1 出場チーム数の状況</p> <table><tr><td colspan="3">クラス名</td><td>チーム数</td><td colspan="3">クラス名</td><td>チーム数</td></tr><tr><td>B</td><td>20 kg</td><td>一般</td><td>49</td><td>C</td><td>10 kg</td><td>女子</td><td>6</td></tr></table>					クラス名			チーム数	クラス名			チーム数	B	20 kg	一般	49	C	10 kg	女子	6
クラス名			チーム数	クラス名			チーム数														
B	20 kg	一般	49	C	10 kg	女子	6														
運 営 状 況	秦野市等の山岳関係者や市民等の有志、そして山小屋関係者の協力を得て、全てボランティアにより運営された。																				
交 通 安 全	県道706号の神奈中大倉バス停から大倉登山口の公道区間については、道路使用許可第529号(2025年4月4日付け)を取得し、本部役員により交通安全配備を行った。																				
救 護 状 況	大倉本部には医師による健康相談コーナー設置するとともに、中継点やコース上の救護に神奈川県山岳赤十字奉仕団等の協力をえた。万一の場合を想定してAED(自動体外式除細動器)を配備して、救護体制を敷いた。																				
大会結果	<p>競技終了後、表-2の表彰を行った。大会成績の詳細については添付資料を参照ください。</p> <p style="text-align: center;">表-2 大会上位の状況</p> <table><tr><td>区分</td><td>第一位</td><td>第二位</td><td>第三位</td></tr><tr><td>クラスB</td><td>SC丹沢秦野A</td><td>GEBOKU</td><td>AC丹沢秦野B</td></tr><tr><td>クラスC</td><td>青竹荘 女子</td><td>江戸くノ一組</td><td>ひとめぼれ</td></tr></table>					区分	第一位	第二位	第三位	クラスB	SC丹沢秦野A	GEBOKU	AC丹沢秦野B	クラスC	青竹荘 女子	江戸くノ一組	ひとめぼれ				
区分	第一位	第二位	第三位																		
クラスB	SC丹沢秦野A	GEBOKU	AC丹沢秦野B																		
クラスC	青竹荘 女子	江戸くノ一組	ひとめぼれ																		

添付資料	次ページをご覧ください 1) 第37回丹沢ボッカ駅伝競争大会結果 全記録 A4×1頁 2) 登山道整備活動実施報告書(5月24日実施) A4×1頁
------	---

第37回丹沢ボッカ駅伝競争大会 結果

B1クラス

2025.5.11

順位	タイム	ゼッケン	チーム名
1	1:10:12	9	SC丹沢秦野A
2	1:13:28	25	GEBOKU
3	1:16:35	11	SC丹沢秦野B
4	1:17:08	2	青竹荘 A
5	1:19:15	17	王と魔人とバーサーカーズ
6	1:19:38	23	晴れ男たちA
7	1:19:50	6	チームふくたか
8	1:20:15	21	ハンサム団
9	1:23:05	49	歩荷ロイド
10	1:23:34	13	スパルタンボッカ隊
11	1:24:42	43	源流一本釣り
12	1:25:43	14	怪足アーバン
13	1:28:09	1	BLUE NIGHT
14	1:29:36	5	エイドリあ〜ん
15	1:31:40	12	チーム他力本願's
16	1:33:58	18	RUN酒
17	1:34:18	34	DAISEN
18	1:35:15	30	商大ワンダラー
19	1:38:17	44	逗子とびうおクラブ
20	1:38:29	15	花立山荘
21	1:38:49	40	チーム観音2025
22	1:40:21	38	横浜選抜A
23	1:41:40	4	毛無探検隊
24	1:42:35	46	五領ヶ台AC
25	1:43:02	27	ジモティー伊勢原/平塚

順位	タイム	ゼッケン	チーム名
26	1:43:12	47	足久保ワングルと聖平小屋
27	1:43:22	32	海の運び屋A
28	1:43:34	10	青竹荘 B
29	1:44:07	31	上野ランニング倶楽部
30	1:44:22	3	Austin155_E
31	1:44:25	28	石ころ運び隊2025
32	1:44:38	33	海の運び屋B
33	1:46:51	24	チーム晴れ男たちB
34	1:47:15	7	Austin155_O
35	1:48:06	29	登山道直し隊2025
36	1:49:07	8	セミバラ友の会
37	1:51:14	35	えいどりあ〜ん2
38	1:53:04	39	あかつき
39	1:56:25	37	はるな〜ず
40	1:57:07	36	43期4班登山部
41	1:59:03	48	KGMC OB会
42	2:02:21	42	チームヒムロ
43	2:04:04	26	Grazie
44	2:04:50	16	キオクボッカーズ
45	2:06:38	19	山親爺
46	2:08:54	41	チームテナックス
47	2:15:46	20	チーム・蘭田
48	2:25:44	22	カガヤキジャパンベイバー
参考	2:07:53	45	日本橋登山部

Cクラス

順位	タイム	ゼッケン	チーム名
1	1:17:49	201	青竹荘 女子
2	1:19:19	204	江戸くノ一組
3	1:22:25	202	ひとめぼれ
4	1:23:18	206	はだのがーず
5	1:40:49	205	連合女子
6	1:59:51	203	よければ一緒に

丹沢ボッカ駅伝競争大会実行委員会

登山道整備活動実施報告書

丹沢ポッカ駅伝競争大会実行委員会

件 名： 丹沢ポッカ駅伝競争大会実施後に伴う登山道の補修		
実施日時： 2025 年 5 月 24 日 10:00～16:30（現地集合・現地解散）		
実施場所： 丹沢大倉尾根登山道（花立山荘付近）		
実施主体： 丹沢ポッカ駅伝競争大会実行委員会		
参加者：よければ一緒（斎藤、小林）、エイドリアーン（西原、田上）、石ころ運び隊（熱田）、キオクポッカーズ（竹本、渡辺）、青竹荘（加納、三浦、谷口）、ひとめぼれ（加藤）、連合女子（小野寺）、湯河原 RCC（松本夫妻）、そして一般登山者 実行委員：吉田、中丸、榎本、熊谷、須山、高橋守、新堀 ※敬称略		
<p>報 告：</p> <p>第37回丹沢ポッカ駅伝競争大会は、2025年5月11日に55チームの参加により盛況のうちに閉幕した。この大会に付帯する行事として、登山道整備活動事業を実施したので報告します。</p> <p>この丹沢ポッカ駅伝競争大会は、チーム（4人）によりタスキ替わりに砂利をポッカ（荷上げ）することで時間を競う大会です。37回大会および練習期間を含めると、約100袋（約2トン）の砂利が運びあげられました。練習用の砂利は各中継点（見晴茶屋、駒止茶屋、堀山の家）にも少量運びあげられていますが、殆どがゴールの花立山荘前に上げられています。（各中継点の砂利については中継点の山小屋の協力で有効利用されます。）</p> <p>今回の登山道補修作業では、大会参加チームから多くの皆さん、一般登山者のご協力もいただき、実行委員も参加しての作業でした。皆さんには感謝を申し上げます。また、多くの登山者からは「ご苦労様です。」「ありがとうございます。」等の声掛けをされました。主に20Kgの砂利袋を主体に登山道階段部分の土砂の流失が進んでいる部分や、路面の凹み部分を中心に砂利を投入しました。参加者の精力的な作業により予定した作業はほぼ完了しました。また花立山荘には、一部の砂利を今後の作業に必要なため残置しました。</p>		
		
ゴールの砂利（一部）	砂利を運ぶ 1	砂利を運ぶ 2
		
砂利を運ぶ 3	仕上がった階段部分	参加者一同